

劇団かかし座『魔法つかいのおとぎばなし』 影絵のパイオニア劇団によるカラフルな物語

今年で創立66年目を迎え、国内はもとより、のべ21ヶ国31都市の海外公演でもそのパフォーマンスが絶賛される、人気のプロの影絵劇団かかし座(所在地:神奈川県横浜市、代表:後藤圭)が、9月2日(日)に宝塚ソリオホールにて『魔法つかいのおとぎばなし』を上演します。

『魔法つかいのおとぎばなし』は「魔法つかいビーストと少年ウィリー」と「魔法の呪文、ムタボール！」の二本の影絵劇と手影絵体験コーナーで構成された、かかし座の親子向け大人気作品です。カラフルな影絵と、魔法つかいに扮した俳優陣の手影絵と演技、生き生きと動く影絵人形のアクションを親子そろってお楽しみいただけます。

また、今回はご来場特典として全員に、角度で見た目が変わる変身影絵人形の型紙がプレゼントされるほか、終演後にバックステージツアーも催され、普段見ることのできない影絵劇の裏側もご覧いただけます。

貴媒体におかれましても、この公演を取り上げていただければ幸いです。



- 1 日時 平成30年9月2日(日)
①10:30開演 ②13:30開演(各30分前開場)
- 2 会場 宝塚ソリオホール(宝塚市栄町2-1-1)
- 3 入場料 大人1,800円/中学生以下1,500円(当日各500円増)
※0~2歳入場無料
- 4 主催 劇団かかし座、(公財)宝塚市文化財団
- 5 お問い合わせ ご紹介・ご取材いただける場合は、下記担当にご連絡ください。
(公財)宝塚市文化財団 (0797-85-8844) 事業担当:吉田 広報担当:三木

※劇団かかし座とは・・・

「たくさんの人々の心に夢を育てたい」～世界でも数少ない、職業影絵劇団のパイオニア

劇団かかし座は、日本で最初にできた現代影絵の専門劇団として、1952年に創立。世界でも数少ない職業影絵劇団として、独自の手法で影絵の世界を拓き多くの作品を生み出してきました。影絵の映像手法を駆使した舞台公演は年間約1,000ステージ以上、観客動員数26万人(2016年度実績)。近年では他に類を見ない手影絵パフォーマンスが注目を集め、書籍、テレビ出演、CM やミュージックビデオ等への影絵提供など、影絵の総合エンターテインメントを全国に発信しています。

主な受賞歴:

フランス・モンテカルロ国際TV映画祭・優秀作品、中国唐山国際皮影芸術展「優秀演出賞」、厚生労働省社会保障審議会、文化庁優秀舞台奨励公演 ほか